

2026年5月27日

博物館実習 実施概要

【実習概要】

1. 実習日数：7日間

学校及び本人の希望による実習日数の増減は行わない。

2. 実施日程：2026年度は、8月19日(水)・8月20日(木)・8月21日(金)・8月22日(土)・8月25日(火)・8月26日(水)・8月27日(木)を予定

3. 時間：連日9:30～16:30(予定)

4. 定員：6名 ※各学校2名まで (希望者多数の場合は書類審査のうえ決定)

5. 募集期間：2026年6月1日(月)～2026年6月30日(火)

6. 実習内容：施設／運営／企画展／映像学習／ワークショップ・イベント／社会科見学／来館者対応等

7. 教材費：なし

【申込方法】

電話などにて問合せのうえ、所定の書類をメールまたは郵送で提出(募集受付期間の末日までに必着のこと)

送付先メールアドレス：vm_education@skipcity.com

【提出物】

- ① 博物館実習申込書…指定書式なし。大学にて発行(申込者の氏名等を記載のこと)。
- ② 申込者履歴書…指定書式あり。本人記入。

【受講の可否連絡】

締切後、2週間以内に受講者を決定(書類審査)し、本人へメールで通知。

希望がある場合は受入れ通知を発行。受入れ通知の郵送を希望する場合は、返信用封筒(切手貼付の返信用封筒を送付していただく)。

【対象】

以下の条件を満たす者

- ・ 大学において、博物館学芸員資格取得のための科目に関して、「博物館実習」以外の単位を修得済み、あるいは習得見込みの者。
- ・ 大学が認めた者(大学からの申込書が必要)。
- ・ 全日程受講出来る者(本人の事情により所定の実習日程が受講できない場合、補講等を行わない)。
- ・ 専攻学科は問わないが、映像に関する分野を専攻する者(制作・研究問わず)、または博物館学を専攻する者が望ましい。

【実習プラン案】

日数	実習項目	概要
1	オリエンテーション	実習の流れ説明
	施設／運営	映像ミュージアムについて（講義・見学） ミュージアムの成り立ち／歴史／施設見学
		彩の国ビジュアルプラザ見学 ポスプロ／ホール／スタジオ など
		SKIP シティ他施設見学 公開ライブラリー・NHK アーカイブス／科学館／くらしプラザ
1	企画展示	展示について（講義・実習）／企画・立案実習
1	ワークショップ・イベント	WSについて（講義・実習）／ワークショップ体験
1	映像学習	映像学習について（講義・実習）
1	社会科見学	社会科見学について／工程表作成実習
1	現場実習	館内現場実習 2F ガイド・インストラクター・企画展・4F 県民交流プラザ
	最終課題	ミュージアムへの提案（企画作成・発表）
	まとめ	感想・実習ノート記入

【留意事項】

映像ミュージアムは、博物館法上の「登録博物館」及び「博物館相当施設」には該当しない。博物館実習の単位として認められるかどうか応募前に申込者にて確認し、認められる場合のみ申し込んでもらう。

- ・ 当館及び実習先までの交通費等は本人負担。
- ・ 施設賠償保険は当館にて加入済であるが、博物館実習にあたり、ケガなどに備えて、本人または大学により保険に加入することを条件とする。
- ・ 発熱等があった場合は、研修を中止することがある（補講などは行わない）。
- ・ やむを得ない事由のため、実習を中止・延期・変更などを行うことがある。

以上

SKIP シティ映像ミュージアム 博物館実習 申込者個人票

映像ミュージアムの博物館実習要項を理解のうえ、映像ミュージアムでの博物館実習を希望します。

ふりがな			写 真 (添付場所)
氏 名	西暦 年(平成 年) 月 日生(満 歳)		
大学名			
学部・学科・専攻(コース)		学年	
現住所・連絡先	〒 TEL (実習時連絡先:TEL)		
携 帯 電 話			
緊急連絡先	氏名 (関係・続柄) (TEL)		
メールアドレス	(※ 長期休暇中でも連絡の取れるもの)		
卒業論文・卒業制作の テーマ及び内容 (該当者のみ)			
学芸員資格取得の目的			
SKIP シティ映像 ミュージアムで 実習を希望する理由			

令和 年 月 日現在

※記載された内容(情報)を博物館実習の目的以外に使用することはありません。